

平成 31 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 31 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

英 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問 下記の文章を読んで、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線部[A]にあるように、著者が論じるのはなぜか。日本語で説明しなさい。
- (2) 下線部[B]の内容を日本語で簡潔に説明しなさい。
- (3) 下線部[C]の内容を日本語で簡潔に説明しなさい。
- (4) 下線部[D]を日本語に訳しなさい。
- (5) 下線部[E]にあるように、著者が論じるのはなぜか。日本語で説明しなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

出典

Steve Lohr, “Robots Will Take Jobs, but Not as Fast as Some Fear, New Report Says.”

The New York Times. 12 January 2017.

平成 31 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 31 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

独 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

出典:Hans Welzel: Strafrecht und Philosophie, in: Abhandlungen zum Strafrecht und zur Rechtsphilosophie, Berlin – New York, 1975, S. 1. , p1

※出題にあたり表記の一部を改めた。

問2 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

出典：Eberhard Schmidt: Einführung in die Geschichte der deutschen Strafrechtspflege, 3. Aufl. 2. unveränd. Nachdr., Göttingen 1995, S. 19., p2

※ 出題にあたり表記の一部を改めた。

平成 31 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--


平成 31 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

中 国 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

次の問1、問2の中国語の文章をそれぞれ日本語に訳しなさい。

問1



文章非公開

出典：『新華網』、2019年2月19日

www.xinhuanet.com/politics/2019-02/19/c_1124135485.htm

問 2

文章非公開

出典：『中国法院網』、2019年2月19日

<https://www.chinacourt.org/article/detail/2019/02/id/3731228.shtm>

平成 31 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 31 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

日 本 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

問題1 以下の文章（陶久利彦著『法的思考のすすめ』第2版、法律文化社、2011年、pp.8-9, 33-35）を読んで質問に答えなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

問 1

下線部①の「情や感性に訴える理由づけ」の利点とその問題点について、本文の内容に即して、自分の言葉で説明しなさい。(300字以内)

問 2

下線部②の事実認識と価値判断の「両者の違い」とはどのようなものか。本文の内容に即して、例を交えながら、自分の言葉で説明しなさい。(200字以内)

問題2 以下の文章（笹倉秀夫著『法への根源的視座』、北大路書房、2017年、pp.66-69）を読んで質問に答えなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

問1

下線部①の「良心の葛藤」はどのような場合に起きるのか。本文の内容に即して、自分の言葉でまとめなさい。(200字以内)

問2

下線部②の「良心は、内面だけに関わるものか、それとも本質的に外面にも関わるか」という問いに対する答えを、「良心」と「思想」を比較させながら、本文の内容に即して、自分の言葉でまとめなさい。(300字以内)